



茨城労働局発表
平成 27 年 10 月 2 日

【照会先】
茨城労働局職業安定部職業安定課
課長 森田 伸二
地方職業安定監察官 栗原 智子
(電話番号) 029-224-6218

ハローワークのマッチング機能に関する業務の 評価・改善の取組について

～主要指標に係る「毎月報告」（平成 27 年 8 月分）及び
「中間報告」（平成 27 年 4～7 月内容）の公表～

ハローワーク(公共職業安定所)においては、各業務の目標値を設定し、PDCAサイクルによる目標管理等により業務改善を進めてきたところですが、更なるマッチング機能の強化を図るため、これを抜本的に拡充し、平成27年度からハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組を実施しています(本取組の概要は別添3を参照ください。)

茨城労働局(局長 中屋敷勝也)及び各ハローワークでは、主要3指標(就職件数、求人充足件数、雇用保険受給者の早期再就職件数)の平成27年度目標値を別添1のとおり設定し、毎月、「実績」及び「主な取組」を公表しています。この度、平成27年8月分の「実績」及び「主な取組」について、別添1の1・2のとおり取りまとめましたので公表いたします。

また、「中間報告」として、第1三半期終了時点(4～7月内容)の主要指標の進捗状況等について、別添2のとおり取りまとめましたので、併せて公表いたします。

本取組に係る公表スケジュール

公表時期等		公表内容
目標設定後	実施済み(5月1日)	労働局、ハローワーク毎の目標値及び事業計画の概要
毎月報告	労働局の定例記者会見時 (9月分は10月30日(予定))	ハローワーク毎の主要指標(就職件数等)の実績等
中間報告	10月2日	「毎月報告」の内容に加えて、平成27年度第1三半期終了時点(4～7月内容)の主要指標の進捗状況等の公表
総合評価 決定後	平成28年6月下旬(予定)	ハローワーク毎のマッチング業務の成果、総合評価の結果、各種取組の結果及び業務改善の実施状況

1. 平成27年度主要指標実績(月別)及び目標値(年度計)

別添1

(1) 就職件数(常用)

(件)

ハローワーク名	月	27年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	28年1月	2月	3月	8月までの実績(①)	年度目標値(②)	参考(①/②(%))
局計		4,155	3,287	3,429	3,238	2,804	-	-	-	-	-	-	-	16,913	40,000	42.3%
水戸		981	802	816	737	657								3,993	10,200	39.1%
日立		266	223	204	208	173								1,074	2,630	40.8%
筑西		450	339	330	339	265								1,723	4,050	42.5%
土浦		536	413	459	445	398								2,251	5,160	43.6%
古河		264	216	250	230	210								1,170	2,710	43.2%
常総		266	200	200	210	166								1,042	2,530	41.2%
石岡		216	170	192	186	162								926	2,100	44.1%
常陸大宮		201	169	179	167	139								855	1,870	45.7%
龍ヶ崎		469	340	383	326	296								1,814	4,100	44.2%
高萩		186	141	144	132	99								702	1,650	42.5%
常陸鹿嶋		320	274	272	258	239								1,363	3,000	45.4%

※就職件数とは、ハローワークの職業紹介により常用就職した件数。

(2) 求人充足件数(常用)

(件)

ハローワーク名	月	27年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	28年1月	2月	3月	8月までの実績(①)	年度目標値(②)	参考(①/②(%))
局計		3,963	3,167	3,252	3,065	2,605	-	-	-	-	-	-	-	16,052	37,900	42.4%
水戸		1,022	826	852	760	696								4,156	9,740	42.7%
日立		274	216	208	197	143								1,038	2,690	38.6%
筑西		418	326	316	327	245								1,632	4,060	40.2%
土浦		652	486	543	524	435								2,640	6,450	40.9%
古河		243	207	213	210	180								1,053	2,380	44.2%
常総		255	201	199	195	156								1,006	2,320	43.4%
石岡		181	131	141	134	115								702	1,740	40.3%
常陸大宮		133	115	124	106	96								574	1,290	44.5%
龍ヶ崎		316	248	254	205	208								1,231	2,900	42.4%
高萩		145	114	104	112	80								555	1,300	42.7%
常陸鹿嶋		324	297	298	295	251								1,465	3,030	48.3%

※求人充足件数とは、ハローワークの常用求人充足件数。

(3) 雇用保険受給者の早期再就職件数

(件)

ハローワーク名	27年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	28年1月	2月	3月	7月までの実績(①)	年度目標値(②)	参考(①/②(%))
局計	857	1,061	1,009	1,027	—	—	—	—	—	—	—	—	3,954	10,100	39.1%
水戸	173	274	213	206									866	2,230	38.8%
日立	51	76	54	59									240	540	44.4%
筑西	123	119	111	102									455	930	48.9%
土浦	101	143	141	156									541	1,560	34.7%
古河	48	69	75	77									269	750	35.9%
常総	84	83	91	68									326	850	38.4%
石岡	49	31	54	72									206	410	50.2%
常陸大宮	40	37	34	42									153	330	46.4%
龍ヶ崎	83	124	137	120									464	1,260	36.8%
高萩	28	30	27	36									121	295	41.0%
常陸鹿嶋	77	75	72	89									313	945	33.1%

※雇用保険受給者の早期再就職件数とは、基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職する件数(集計システムの都合上、他の2指標より1か月遅れての公表となります)。

2. 各ハローワークにおける求人・求職のマッチング業務に係る主な取組(8月分)

- ① 「出張ハローワーク!ひとり親全力サポートキャンペーン」として、児童扶養手当受給者の方が地方自治体に「現況届」を提出する8月に時期を合わせて、地方自治体に「ハローワーク臨時相談窓口」を設置し、これらの方を対象とした相談を実施した。
- ② 子育て中の女性等、これまでハローワークを利用したことがない方にもハローワークを利用していただけるよう、管内の大型商業施設内において、これらの方を対象とした出張相談やハローワークに開設する「マザーズコーナー」の就職支援メニューの配布・コーナーの概要等の説明を行い、同コーナーのPRを図った。
- ③ ハローワークと地方自治体との共催により、「正社員就職面接会」を実施した。同面接会の実施に当たっては、東京都内在住Uターン希望者の方にも参加いただけるよう、地方自治体が発行する「空き家制度」の利用周知をセットで実施した。なお、都内のハローワーク、近隣の他局のハローワークにおいては、説明会の周知と参加要請を行った。
- ④ 介護分野における人材確保の取組の一環として、近隣の他局のハローワークとの合同開催による「施設見学&ミニ面接会」と(公財)介護労働安定センター茨城支部のアドバイザーによる介護事業主に対する「雇用管理改善啓発セミナー」をセットで開催した。また、介護・看護・保育分野の求人充足に向けた取組として、「福祉関係求人充足プラン」を策定し求人条件等の明確化を事業所へ提案するとともに、求職者のマッチングを図った。
- ⑤ ハローワーク所長と管内各市長との連名による正社員求人確保のための求人要請文を管内事業所に発出するとともに、求人窓口や求人開拓等の事業所訪問の機会を捉え、同要請文を活用し正社員求人申込みの啓発を行った。

平成27年度第1三半期終了時点の主要指標の進捗状況等

【各ハローワークの進捗状況】

	就職件数		求人充足件数		雇用保険受給者の 早期再就職件数	
	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績
	(第1三半期／4～7月分)				(4～6月分)	
水戸	3,616	3,336	3,371	3,460	633	660
日立	945	901	945	895	159	181
筑西	1,430	1,458	1,427	1,387	230	353
土浦	1,940	1,853	2,420	2,205	420	385
古河	1,000	960	870	873	200	192
常総	907	876	836	850	216	258
石岡	761	764	634	587	110	134
常陸大宮	655	716	480	478	82	111
龍ヶ崎	1,532	1,518	1,049	1,023	316	344
高萩	627	603	455	475	78	85
常陸鹿嶋	1,060	1,124	1,110	1,214	243	224
局計	14,473	14,109	13,597	13,447	2,687	2,927

- ・「就職件数」：ハローワークの職業紹介により常用就職した件数。
- ・「求人充足件数」：ハローワークの常用求人の充足件数。
- ・「雇用保険受給者の早期再就職件数」：基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職する件数(集計システムの都合上、他の2指標より1か月遅れての公表となります)。

【進捗状況の分析等】

- ◆平成27年度第1三半期までの状況をみると、
- ①「就職件数」については、第1三半期までの目標を若干下回っている(達成率97.5%)。今後、求職者のニーズに応じた求人開拓や、より能動的な職業相談・職業紹介の推進が必要である。
 - ②「求人充足件数」については、第1三半期までの目標を若干下回っている(達成率98.9%)。今後、求人の条件緩和指導等を含めた「求人サービスの充実」等が必要である。
 - ③「雇用保険受給者の早期再就職件数」については、4～6月までの目標を上回っている(達成率108.9%)。要因としては、受給者の関心度の高い再就職手当について個人毎のシミュレーションの実施や、再就職に向けた担当者制による個別支援等が効果があったものとする。

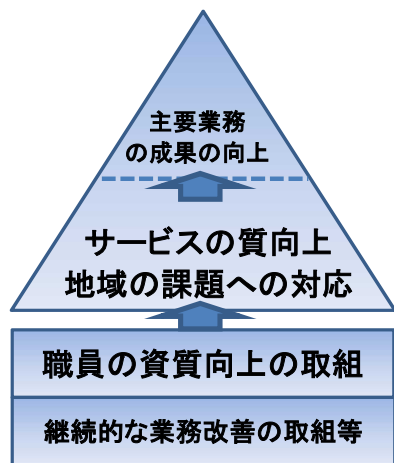
◆以上のような状況を踏まえ、茨城労働局における第2三半期以降に向けた取組方針としては、県内の全ハローワークにおいて、「求人・求職の積極的マッチング(※)」、「求職者のニーズに応じた求人開拓の推進」、「求人充足に向けたフォローアップの強化」等を推進していくことにより目標達成を図ることとしている。

※「求人・求職の積極的マッチング」とは、ハローワークからの働きかけによる求人・求職の結合の積極的な提案等をいう。
例えば、求職者の方に対しては、職業相談の際に、仕事内容・事業所情報をより正確に明確に理解していただくため、事業所から収集した画像情報(作業現場、製品等)等を提供すること等により適格な職業紹介を行い、また、求人者の方に対しては、求人条件等にあった求職者情報(個人情報を除く)の提供、積極的な求人条件緩和指導の働きかけ、求職者に対する当該求人への応募勧奨などにより求人充足を進める等。

ハローワークの機能強化を図るため、従来の目標管理・業務改善の拡充、マッチング機能に関する業務の総合評価、評価結果等に基づく全国的な業務改善を、平成27年度から一体的に実施。

PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- 現行の取組(就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理)を拡充し、業務の質の指標を追加。
- 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善を図り
就職支援を強化

ハローワークのマッチング機能 の総合評価・利用者への公表

- 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
→主要指標の実績を毎月、年度後半の取組強化のための分析を年度末に、総合評価を年度終了後に公表
- 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。
→労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。



重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表

- 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
- ①評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
- ②改善計画を作成、本省・労働局が重点指導(評価期間終了後)
- ③好事例は全国展開(評価期間終了後)
労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークによる交流会も開催

総合評価の構成

ハローワークのマッチング機能の総合評価は、全ハローワークで共通する指標による評価と、ハローワークごとに地域の特性等を踏まえ重点的に取り組む業務や継続的な業務改善等に関する評価を総合的に勘案して実施。

総合評価を実施

※所重点指標は、ハローワークごとに、評価対象とする業務・取組を選択

全ハローワークで共通する評価 (全所必須指標)

(1) 主要指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務のうち特に中核業務の成果を測定する指標に基づく評価

- 就職件数
- 求人充足件数
- 雇用保険受給者の早期再就職件数

(2) 補助指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務の質を測定する指標に基づく評価

- 満足度調査
- 紹介成功率

ハローワークごとの重点的な取組の評価 (所重点指標・所重点項目)

(1) 所重点指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する重要業務のうち、地域の雇用に関する課題等を踏まえ、ハローワークごとに重点として取り組む業務に関する指標に基づく評価

- 障害者の就職件数
- 正社員求人数
- 生活保護受給者等の就職件数 など

(2) 所重点項目に対する評価

中長期的なマッチング機能向上のための、職員の資質向上の取組や継続的な業務改善の取組等の実施状況を評価

- 職員による事業所訪問の実施
- 求職者担当制の実施
- 職員による計画的なキャリア・コンサルティング研修の受講
- 好事例を導入した業務改善を実施 など

総合評価の方法

総合評価は年度単位で実施する。年度終了後に、ハローワークごとに、年度合計の指標・項目の実績をポイント化し、それを合算して、評価する。

①年度当初に定めた目標への達成状況を基に、指標ごとに、予め定められたポイント数の範囲内で、ポイントを付与する。

A指標の目標達成率



A指標のポイント数



〇〇ハローワークの
A指標のポイント

※目標達成状況によるポイントは、所重点項目を除く各指標(主要指標・補助指標・所重点指標)について計算。

②業務実績が例年より上回った場合に、ポイントを付与する。

※主要指標について、過去3年間の実績と比較し、過去3年間の平均を上回る場合にポイントを付与。

③所重点項目の実施状況を基に、ポイントを付与する。

※中長期的な観点から必要となる職員の資質向上のための取組や継続的な業務改善の取組を実施した場合にポイントを付与。

①～③のポイントを合計し、ハローワークごとに、総ポイント数を計算する。

類似するハローワークからなるグループ内で、総ポイント数等を比較し、評価する。

※労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークを11グループに分類。

※評価は本省で実施し、評価結果を労働政策審議会に報告。

※評価結果は、ハローワークにおいても、実績値、業務改善事項、総合評価結果(4段階)等をまとめて公表。